



クイズサイト『新・一心精進』 現状についてのご説明

2018年4月30日

クイズイベント支援団体『新・一心精進』

代表 市川尚志

副代表 西田篤史



サマリー

- 背景
- 日本クイズ協会との関係
- 昨年からの主な方針変更点
- 2018年度開発計画と会員募集
- 最後に

注)ここに記述する将来の内容は2018年4月30日時点での予定です。細かな数値等について、変更の可能性はあります。



サマリー

- **背景**
- 日本クイズ協会との関係
- 昨年からの主な方針変更点
- 2018年度開発計画
- 会員募集



一心精進
schedule.info

ニシダアツシ
(ボランティア)

背景: 2017年4月までの クイズスケジュール管理

一心精進

クイズスケジュール
管理サイト

フォーマット整形
地図リンク作成
html化して
アップロード



毎日のように
メール



掲載をお願いします。
変更をお願いします。
お知らせに掲載して下さい
結果報告をお願いします。

ニシダさん「もうそろそろ管理厳しいです。市川さん、
どなたかスクリプトを作れる方はいませんか？」
2008年、一心精進自動化スクリプト開発計画開始

大会主催者

毎日大量のメールを手作業で返信。
掲載時は手作業でhtmlに変換。
完全ボランティア。勝手連のため責任も取れない



目指していた状態

新・一心精進
quiz-schedule.info

開発・保守

新・一心精進
クイズスケジュール
管理サイト

スケジュール更新
地図自動掲載
お知らせ更新

新・一心精進
スクリプト

掲載承認



新・一心精進: 西田篤史

大会・イベント掲載申請フォーム

基本情報

イベント分類
【必須】

クイズ大会

[イベント分類について]

- 大会結果報告を行わない [大会結果報告について]
- ジャンル限定大会 [ジャンル限定大会とは?]

大会/イベント名
【必須】

YS30

【投稿フォーム】
掲載依頼
内容更新依頼
お知らせ掲載依頼
結果報告依頼

大会主催者

多くの方の協力で、当初目指すべき姿に。
この1年で約180大会を掲載。心より感謝！



サマリー

- 背景
- 日本クイズ協会との関係
- 昨年からの主な方針変更点
- 2018年度開発計画
- 会員募集

新・一心精進の協会からの独立

新・一心精進
quiz-schedule.info

2017年5月までは、日本クイズ協会として運用

目指すべき姿



協会として開発・保守

新・一心精進
クイズスケジュール
管理サイト

スケジュール更新
地図自動掲載
お知らせ更新

新・一心精進
スクリプト

掲載承認

大会・イベント掲載申請フォーム

基本情報

イベント分類

大会結果報告を行わない【大会結果報告について】

システム設定大会【システム設定大会とは?】

大会イベント名

【投稿フォーム】
掲載依頼
内容更新依頼
お知らせ掲載依頼
結果報告依頼

大会主催者



協会スタッフ:西田篤史

2017年5月
市川・西田が諸事情によりクイズ協会理事を辞任。

2017年6月
協議の結果
『新・一心精進』は
日本クイズ協会とは
独立して運用することに

管理者(ニシダ)は承認のボタンを押すのみ。

その上で「一般社団法人日本クイズ協会」が責任を持ち、
皆様の協力を得ながら「事業」として成立させる

2017年5月3日勝抜杯一般社団法人日本クイズ協会Web会員事業部説明より引用

市川が昨年の勝抜杯参加者の皆様に申し上げた約束を守れませんでした。

2018/4/30 市川として、心よりお詫びします。



現状の告知システム

告知希望ユーザー



①ユーザー登録

**日本クイズ協会
会員登録データベース**
DB使用料(『新・一心精進』負担分)
初期費用216,000円、年額64,800円

②協会会員IDでソーシャルログイン
③告知申請



**『新・一心精進』
告知システム**

日本クイズ協会会員データベース無しに、
大会告知機能の正常運用が不可能に

「告知機能の維持」を優先に考え、先方と協議。

クイズ協会から独立後も、日本クイズ協会のDBを使用させて頂いている状況。

2018年度以降のDB継続使用については、日本クイズ協会側と交渉中。



サマリー

- 背景
- 日本クイズ協会との関係
- 昨年からの主な方針変更点
- 2018年度開発計画
- 会員募集



主な方針変更点

- 「権利能力なき社団」の「新・一心精進」が運営
 - 『新・一心精進』はオープンに募集する「**会員**」を主体とし、「**会員の投票**」に基づき、「**みんな**で」運用する。
 - 開発費は「**会費**」「**協賛団体会費**」「**寄付**」から捻出する
- 「確実に告知し、閲覧できる」という基本機能を優先
 - **開発者に過度の負担がかからないよう配慮し、**
開発スピードを落とす開発計画に変更

クイズイベント支援団体 『新・一心精進』体制



- 執行体制

- 市川尚志 『新・一心精進』代表
- 西田篤史 『新・一心精進』副代表・大会承認責任者
- 齋藤英司 会計監査

- 団体規約

いずれも2018年2月26日の第2回総会で、会員の投票により決定。

- 団体の所在地

株式会社キュービック様のご厚意で、事務所住所を置いた。

以上、「権利能力なき社団」としての要件を満たし、
団体としての口座開設も完了。

みんなで作った2017年度



新・一心精進

quiz-schedule.info



有志会員による
デザイン

- 有料会員数113人/216,000円

- 一般会員(2000円)103人
- U22 会員(1000円)10人

- 個人協賛3名/90,000円

- 柳田様、西村様、喜多様(各3万)

- 協賛団体多数/150,000円

- 株式会社スリーアローズコミュニケーションズ、STUDIO BEANS、株式会社キュービック、**勝抜杯**、JQA、Quiz Photos、『久栗杯』、『新人王早押王』、『AQL』、やるクイズ支援サイト『Quiz Do』

2017年度収入48万円で、開発諸費用¥422,191を完済。
ご理解いただいた皆様に感謝！（詳細会計はサイトに）



開発計画の変更

昨年提示した計画

- 2017年度
 - 5月頃 基本機能の実装
 - ~~- 6月頃 エントリーリマインダ~~
 - ~~- 7月頃 pdfアップロード機能~~
- 2018年度
 - ~~- セキュリティアップ~~
 - ~~- 発エントリーシステム導入~~
- 2019年度以降
 - ~~- ドリーム機能実装へ~~

現状の計画

- 2017年度
 - 5月頃 基本機能の実装
 - 8月頃 問題アップロード **手動**対応
 - 随時 閲覧性向上のための修正
- 2018年度
 - **スマホ閲覧環境向上**
 - **独自DB開発**
- 2019年度
 - エントリーリマインダ機能
 - バックアップ機能充実

開発者負担を考慮して開発計画を大幅に変更。
 利用者アンケートも参考に、「告知して」「閲覧できる」
 といった基本機能開発を優先。



サマリー

- 背景
- 日本クイズ協会との関係
- 昨年からの主な方針変更点
- **2018年度開発計画**
- 会員募集



2018年度開発計画

- 独自DBの開発(担当山下:費用60万円)
 - 協会DBを使えなくなっても、『新・一心精進』が機能停止しないようにするため。
 - 6月完成で希望を出しているが、ハードル高い。開発は来年3月まで遅延する可能性も
- スマホ閲覧機能開発(担当上坂:費用6万円)
 - スマホからでも見やすいように。7月が目標

「告知して」「閲覧できる」ことの機能安定を最優先とする。

~~ニシダさん「また手動でやります」~~

↑ 今や年間180大会。これだけは避けたい。



サマリー

- 背景
- 日本クイズ協会との関係
- 昨年からの主な方針変更点
- 2018年度開発計画
- **会員募集**

新・一心精進会員登録の お願い



新・一心精進
quiz-schedule.info

- 大前提として「**実質寄付**」です。
 - 2018年度会員：一般2000円、U22会員1000円
- メリット1：会長選挙や重要案件への投票権（非行使可能）
- メリット2：大会主催者有志がアップロードした問題へのアクセス
 - 新人王早押王第2回～第6回の使用問題
 - クイズの全国リーグ『AQL』使用問題約2000問
 - 他、約15000問の問題にアクセス可能

注：高校生以下は年齢が確認できた方には無料でアクセス権を提供

昨年ご提示したようなメリットは当面提供できません。
それでもいいという方、ぜひ会員になってください！



最後に



サイトで情報発信
昨年からはクイズ大会
の情報発信する。以前
からあったサイトを「新
・一心精進」の名でリニ
ューアルした。大会日程
やジャンルを掲載する。
自由に大会を告知できる
場として、全国の主催者
の手助けをしたい。
近年クイズを題材にし

我々が作るのは
「箱」だけです。
皆さんの力で
盛り上げて下さい！

2018年4月17日日本経済新聞文化面より引用